

守口市コミュニティセンター指定管理者制度 総合評価（施設所管課による評価）

【評価対象施設】 中部エリアコミュニティセンター・八雲東コミュニティセンター・北部コミュニティセンター

【指定管理者名】 小学館集英社プロダクション・HCMグループ

【評価対象年度】 令和7年度

【施設所管課名】 コミュニティ推進課

施設のサービス水準の視点 コメント

・施設利用率は、中部エリアコミュニティセンターでは、62.80%と3.6%増、八雲東コミュニティセンターでは、34.40%で前年比1.3%の減、北部コミュニティセンターでは25.10%前年度比4.1%の増、利用者数についても25,540人の増となり、中部エリア12,785人増、八雲東9,226人増でエリア全体として42,551人の増になった。

・施設面に関しては、利用者アンケートにおいて施設受付や案内時の職員対応満足度はどの施設においてもAランクであるものの、施設や備品の老朽化についての意見が多数あり、エリア全体の満足度評価はBランクとなっている。

・指定事業の平均集客率が80.0%（前年54.8%）と大幅に向上しており、市民のニーズを捉えた企画が展開されていることを評価する。今後も多様な世代が交流できるような、地域と連携した事業の継続を期待する。

収支状況 コメント

北部コミュニティセンターのリニューアル後の体育室利用などが好調に推移し、利用料収入が予算額を約300万円上回った。

物価高騰などの厳しい社会情勢の中、経費節減にも努められ、最終的に約300万円の黒字決算を達成したことは評価できる。

市（施設所管課）による総合評価

・施設利用率および利用者数において、八雲東コミュニティセンターの利用率は前年度を下回ったものの、エリア全体で前年度を上回り、目標水準を達成することができた。また、利用料収入が大幅に増加し、黒字決算を達成した点も評価できる。

・利用者アンケート調査の結果を見るとBレベルであったこと。

以上のことからこの評価とした。

引き続き利用者ニーズの把握に努め、より一層の利用率・利用者満足度の向上に取り組まれない。

総合評価

B

総合評価区分

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった